

【リビジョンアップ】

R20TS0414JJ0100

Rev.1.00

統合開発環境 e² studio V7.4.0

2019.04.16 号

概要

統合開発環境 e² studio を V7.3.0 から V7.4.0 へリビジョンアップしました。

機能の改善とサポートデバイスの追加を行いました。

製品の概要は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

1. アップデート対象バージョン

- e² studio V7.0.0、V7.1.0、V7.2.0 および V7.3.0

e² studio のバージョンは、e² studio のメニュー「ヘルプ」から、「e² studio について」を選択すると開くダイアログに表示されます。

2. リビジョンアップ内容

主なリビジョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。
(4月22日から公開予定)

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut4531ee>

2.1 機能改善

以下の機能改善を行いました。

改善内容の詳細は前述のリリースノートの "What is new in 7.4.0?" をご参照ください。

- スマート・コンフィグレータ(SC)において RX66T グループのサポートデバイスを追加
- RZ/A2M プロジェクトで SC のクロック設定画面の表記等を改善
- MMU ビューからのエクスポート出力内容を改善
- RZ/A1M、RZ/T1 グループでメモリー使用量ビューが利用可能
- プロジェクトを作成しなくても任意のデバイスでスマート・ブラウザーのコンテンツを参照可能
- ヘルプに以下の内容を追加
 - RZ 用プロジェクトでのセミホスティングの利用方法
 - GDB デバッグセッションを複数起動する方法
 - Headless ビルド時、入力待ちにならないようにする方法
 - マルチコア向けデバッグ画面の解説

2.2 サポートデバイスの追加

以下のデバイスのサポートを追加しました。デバイス型名についてはリリースノートをご参照ください。

➤ RX66T グループのサポートデバイスを追加

サポート対象デバイスでのプロジェクトの作成、ビルドおよびデバッグ機能が利用可能になります。

➤ RH850/F1KM-S4 グループを新規にサポート

同グループのデバイスでデバッグ機能が利用可能になります。

3. アップデート方法

以下の URL から e² studio のインストーラをダウンロードし、インストールを行ってください。
(V7.4.0 は 4 月 22 日から公開予定)

https://www.renesas.com/e2studio_download

注意 1: 製品のダウンロードページには、インストールに関する注意事項が記載されておりますので事前にご確認ください。

2: インストーラには、オンライン用インストーラ（Web インストーラ）とオフライン用インストーラがあります。インターネットに接続していない環境、または最新ではない特定のバージョンが必要な場合には、オフライン用インストーラをご使用ください。

3: e² studio をアップデートした際には、新たに作成したフォルダをワークスペースとして指定してください。既存のプロジェクトがある場合はインポート機能を使用して新しいワークスペースに取り込んでください。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Apr.16.19	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。